

花時計！リニューアルしました。

みなさん、お気づきでしょうか。役場庁舎正面の花時計の花が変わりました。6月2・3日に教育課と中央公民館の職員で植え替えを行いました。植え替えた部分は、時計の中心ではありません。中心の部分は「蛇の髭」という植物が植えられています。多年草なので植え替えはしません。私たちは「竜の髭」という別名で呼んでいますが、「猫玉」という別名もあるようです。



ウィキペディアによると、「蛇の髭」（ジャノヒゲ）はジョウノヒゲがなまったものと考えられています。ジョウノヒゲは「尉の鬚」という意味であり、能面で老人の面である「尉」の面のあごひげに、葉の形を見立てたものかとの記述がありました。

また、細い葉をヘビやリュウのヒゲに見立てたのが名前の由来になったという説もあります。7月から8月にかけて花茎がのび、淡い紫色や白色の小さい花が咲きます。種は深い青色で丸いです。丸く青い玉が「猫玉」になったのかもしれません。

今回、文字盤の部分にマリーゴールドを植えました。マリーゴールドは、オレンジとイエロー、そしてオレンジとイエローが混ざったものの3種類あり、それらをどの配置にするか苦労しましたが、きれいに植えることができました。

この花時計は、平成2年10月「上芝貢雄文化教育振興事業」の一つとして造られました。「花と時のファンタジー」の文字が石碑に刻まれています。

花時計ができて今年で30年。現在もしっかりと時を刻んでくれています。花の部分は、年2回植え替えられます。

毎年、工夫を凝らして花苗を植え替えています。役場や公民館に来られた帰りに、一度ゆっくりとご覧ください。

（令和4年6月8日）